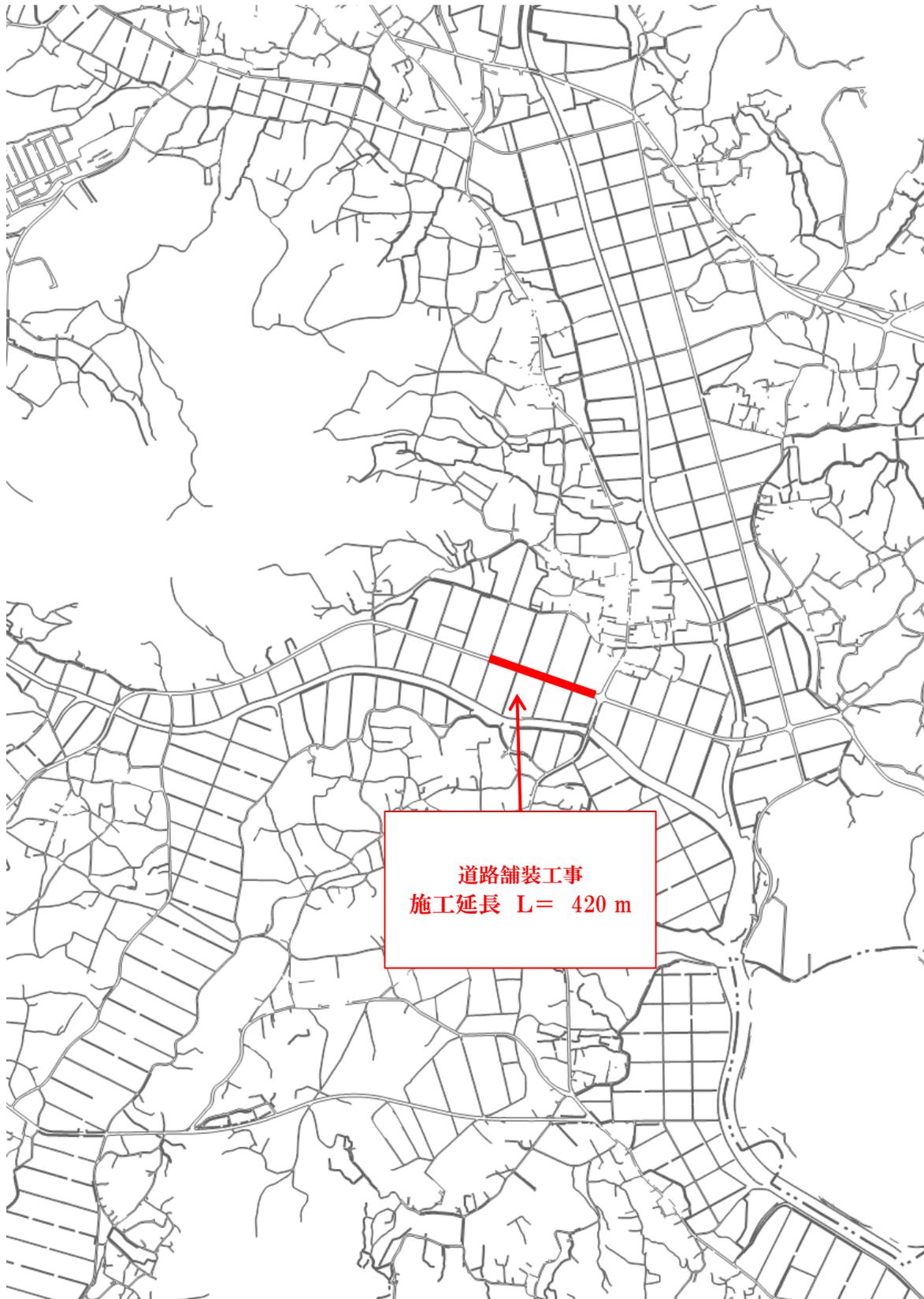


工事起工 概要書

部 長	次長	課長	課長補佐	係長	課員	審査員	設計者			
執行年度		平成 29 年度								
工事番号 工事名		29単・市道B1476号線-7 道路舗装工事				第28-01-701-1-476号 起工 設計書				
工事場所 又は履行場所		石岡市 片野								
施工方法		請負			原契約年月日		年 月 日			
工期又は 履行期間		平成 年 月 日 から平成 年 月 日 まで 90 日間								
受注者										
費 目		起 工		第1回変更		増 減 (△)				
起 工 額								変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率		
請負(委託) に付する額								請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$		
工事(業務) 価 格								(小数第7位切り捨て6位止め)		
測量試験費 又は工事雑費								変更積算工事価格 - 円		
消費税相当額								請負比率 -		
請負(委託) 決 定 額								変更工事価格 - 円		
工 事 概 要										
内 容		規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
道路舗装工事		L =	420	m	W =	7.4	m	T =	4.0	c m
オーバーレイ工 再生密粒度As (20) A = 3050 m ²										
表層工 再生密粒度As (20) A = 186 m ²										
変更理由										

位 置 図

29単・市道B1476号線-7道路舗装工事
石岡市 片野 地内



特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市の発注する建設土木工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

(工程関係)

第4条 工事施工の作業時間帯は、下表を標準とすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
全工種	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

(建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
舗装工	再生アスファルト	再生密粒As20

(建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

(1)積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。

(2)過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3)資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにす

- ること。
- (4) さし枠装着車，物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず，また積み込ませないこと。また，これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
 - (5) 過積載車両，さし枠装着車，不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等，過積載を助長するような行為をしないこと。
 - (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には，早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
 - (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み，法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ，同団体等への加入者の使用を促進すること。
 - (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては，交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては，別添図面のとおり，交通誘導員(特に必要な場合，交通誘導警備業務に係る一級または二級検定合格警備員を含む)及び保安要員を配置し，一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお，交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに，別添図面の配置により難しい場合には，監督員と協議すること。

(発生土の処理)

第10条 本工事における発生土については，監督員の指示する場所に処理すること。

(不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては，下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は，早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方，または燃料納入業者を選定するにあたっては，不正軽油を使用する者，または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また，調査の際には，現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して，法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は，直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は，共通仕様書1-1-34に基づき，労働安全衛生法等関係法令を遵守し，特に次の事項に留意すること。

- (1) 受注者は，高所作業における作業床，囲い，二段手すり，幅木，防網の設置，作業員の安全帯の使用，悪天候時の作業禁止，照度の保持，踏み抜きの防止，不用のたて杭等における危険の防止，昇降設備の設置，墜落危険箇所の立入禁止等

- により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
- (2) 受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
 - (3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
 - (4) 受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
 - (5) 受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
 - (6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
舗装			1	式		
舗装工			1	式		
舗装準備工			1	式		不陸整正 186.000 m2
アスファルト舗装工			1	式		基層(車道・路肩部) 186.000 m2 表層(車道・路肩部) 3,050.000 m2
区画線工			1	式		
区画線工			1	式		溶融式区画線 1,327.000 m
道路改良			1	式		
構造物撤去工			1	式		
構造物取壊し工			1	式		舗装版切断 34.000 m 舗装版破碎 186.000 m2
運搬処理工			1	式		殻運搬 9.000 m3 殻処分 9.000 m3
共通仮設			1	式		
共通仮設費			1	式		
安全費			1	式		交通誘導警備員 6.000 人日
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
工事原価				式		
			1			
一般管理費等				式		
			1			
契約保証費用				式		
			1			
工事費計				式		
			1			
工事価格				式		
			1			
消費税相当額				式		
			1			
請負工事費				式		
			1			

本工事費内訳書

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
舗装									
舗装工									
舗装準備工									
不陸整正					186.000	m2			
不陸整正 補足材料の有無(無し)					186.000	m2			施工P 第0001号代価表
アスファルト舗装工									
基層(車道・路肩部)					186.000	m2			
基層(車道・路肩部) 平均厚さ(45mm以上55mm未満),平均幅員(1.4m以上),材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3)					186.000	m2			施工P 第0002号代価表
表層(車道・路肩部)					3,050.000	m2			
表層(オーバーレイ) 平均厚さ(35mm以上45mm未満),平均幅員(1.4m以上),材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(タックコート PK-4)					3,050.000	m2			施工P 第0003号代価表
表層(車道・路肩部) 平均厚さ(35mm以上45mm未満),平均幅員(1.4m以上),材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(タックコート PK-4)					186.000	m2			施工P 第0003号代価表
区画線工									
区画線工									
熔融式区画線					1,327.000	m			

本工事費内訳書

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				区画線設置(サイドライン実線15cm) 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	822.000	m			
				区画線設置(サイドライン破線30cm) 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(破線 30cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	18.000	m			
				区画線設置(センターライン破線15cm) 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(破線 15cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	170.000	m			
				路線指示記号 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	31.000	m			
				ゼブラ 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	108.000	m			
				ゼブラ斜線 施工方法区分(溶融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 45cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)	46.000	m			

本工事費内訳書

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					4.000	m			
				停止線 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 30cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)					
					67.000	m			
				センターライン(ゼブラ～交差点まで) 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)					
					20.000	m			
				横断歩道 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 15cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)					
					41.000	m			
				横断歩道横 施工方法区分(熔融式手動),規格・仕様区分(実線・ゼブラ 30cm),施工規模加算(500m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の場合の補正(無),塗布厚1.0mmの場合の補正(無),排水性舗装に施工する場合の補正(無),未供用区間の場合の補正(無)					
				道路改良					
				構造物撤去工					
				構造物取壊し工					
				舗装版切断	34.000	m			
				舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下)	34.000	m			施工P 第0004号代価表

本工事費内訳書

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					186.000	m2			
					186.000	m2			施工P 第0005号代価表
					9.000	m3			
					9.000	m3			施工P 第0006号代価表
					9.000	m3			
					21.000	t			
					6.000	人日			
					6.000	人日			

本 工 事 費 内 訳 書

第 28-01-701-1-476 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
純工事費									
現場管理費									
工事原価									
一般管理費等									
契約保証費用									
工事費計									
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

第 0001 号 代価表 不陸整正

施工P(機31.92%, 労60.93%, 材7.15%, 市0.00%)

第 28-01-701-1-476号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅3.1m	12.730	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	9.910	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	9.280	%			K3
運転手 (特殊)	36.750	%			R1
普通作業員	24.180	%			R2
軽油 1.2号 (陸上用)	7.150	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 補足材料の有無	1	無し

第 0002 号 代価表 基層(車道・路肩部)

施工P(機3.53%, 労8.79%, 材87.68%, 市0.00%)

第 28-01-701-1-476号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.910	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.530	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.530	%			K3
普通作業員	3.180	%			R1
特殊作業員	1.810	%			R2
運転手 (特殊)	1.770	%			R3
土木一般世話役	0.630	%			R4
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	79.960	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.280	%			Z2
軽油 1.2号 (陸上用)	0.370	%			Z3
			(標準単価 積算単価))
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均厚さ	3	45mm以上55mm未満			
J02 平均幅員	2	1.4m以上			
J03 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物 (20)			
J04 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			

第 0003 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機4.04%, 労10.04%, 材85.92%, 市0.00%)

第 28-01-701-1-476号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	2.190	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.610	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.600	%			K3
普通作業員	3.630	%			R1
特殊作業員	2.070	%			R2
運転手 (特殊)	2.020	%			R3
土木一般世話役	0.720	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	82.570	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.840	%			Z2
軽油 1.2号 (陸上用)	0.430	%			Z3
			(標準単価 積算単価)	
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均厚さ	2	35mm以上45mm未満			
J02 平均幅員	2	1.4m以上			
J03 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物 (20)			
J04 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			

第 0004 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.00%, 労54.30%, 材38.70%, 市0.00%)

第 28-01-701-1-476号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.490	%			K1
特殊作業員	18.610	%			R1
普通作業員	16.210	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.300	%			Z1
ガソリン レギュラー	2.180	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下

第 0005 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機8.89%, 労84.61%, 材6.50%, 市0.00%)

第 28-01-701-1-476号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	8.890	%			K1
普通作業員	39.110	%			R1
土木一般世話役	23.610	%			R2
運転手 (特殊)	21.890	%			R3
軽油 1.2号 (陸上用)	6.500	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	1	不要
J04 舗装版厚	3	10cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り

第 0006 号 代価表 殻運搬

施工P(機47.91%, 労36.88%, 材15.21%, 市0.00%)

第 28-01-701-1-476号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	47.910	%			K1
運転手 (一般)	36.880	%			R1
軽油 1.2号 (陸上用)	15.210	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 殻発生作業	2	舗装版破碎
J02 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J03 DID区間の有無	1	無し
J10 運搬距離 (km) (DID区間無)	6	22.0km以下

数量計算総括表

工事名:29単・市道B1476号線-7 道路舗装工事 工事箇所:石岡市片野地内

工種	種別	規格	数式	数量	単位
構造物撤去工					
	As舗装版切断		$8.4 + 7.4 + 10.0 + 9.0 = 34.8$	34.0	m
	As殻運搬処理工	A=170.5m ² (本線) A=16.4m ² (取付)	$186.9 \times 0.05 = 9.3$	9.0	m ³
	As廃材処理	掘削材	$9.3 \times 2.35 = 21.8$	21.0	t
舗装工					
	オーバーレイ工	再生密粒度As(20) t=40	$3054.0 = 3054.0$	3050.0	m ²
	不陸整正(本線)		$186.9 = 186.9$	186.0	m ²
	基層(本線)	再生粗粒度As(20) t=50	$186.9 = 186.9$	186.0	m ²
	表層(本線)	再生密粒度As(20) t=40	$186.9 = 186.9$	186.0	m ²
区画線工				1266.0	m
	サイドライン(No.124～No.145)	実線 白 15cm	$420 \times 2 - (9 \times 2) = 822.0$	822.0	m
		破線 白 30cm	$18.0 = 18.0$	18.0	m
	センターライン(No.124～No.141)	破線 白 15cm	$170.0 = 170.0$	170.0	m
	路線指示記号	文字記号15cm換算	$9.20 \times 2.00 + 6.7 \times 2.0 = 31.80$	31.0	m
	ゼブラ	実線 白 15cm	$55.00 + 53.60 = 108.60$	108.0	m
	ゼブラ 斜線	実線 白 45cm	$46.70 = 46.70$	46.0	m
	停止線	実線 白 30cm	$4.8 = 4.8$	4.0	m
	センターライン(ゼブラ～交差点まで)	実線 白 15cm	$31.00 + 36.00 = 67.00$	67.0	m
	横断歩道	実線 白 15cm	$10.00 \times 2.00 = 20.00$	20.0	m
	横断歩道 横	実線 白 30cm	$3.00 \times 13.00 + 1.3 \times 2.0 = 41.60$	41.0	m

数 量 計 算 書

測点	距離	As舗装版取壊			断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積
		断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積			
No.123	0.00			7.40			
No124	0.00	7.40	7.40	74.00			
No124+10	10.00						
No125	10.00						
No126	20.00						
No127	20.00						
No128	20.00						
No129	20.00						
No130	20.00						
No131	20.00						
No132	20.00						
No133	20.00						
No134	20.00						
No135	20.00						
No136	20.00						
No137	20.00						
No138	20.00						
No139	20.00						
No140	20.00						
No141	20.00						
No142	20.00						
No143	20.00						
No144	20.00						
No144+10	10.00	9.60					
No145	10.00	9.70	9.65	96.50			
E.P	0.00			9.00			
計	420.000			186.90			

数量計算書

測点	距離	オーバーレイ			断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積
		断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積			
No124+10	0.00	7.40	3.70	0.00			
No125	10.00	7.40	7.40	74.00			
No126	20.00	7.40	7.40	148.00			
No127	20.00	7.40	7.40	148.00			
No128	20.00	7.40	7.40	148.00			
No129	20.00	7.40	7.40	148.00			
No130	20.00	7.40	7.40	148.00			
No131	20.00	7.40	7.40	148.00			
No132	20.00	7.40	7.40	148.00			
No133	20.00	7.40	7.40	148.00			
No134	20.00	7.40	7.40	148.00			
No135	20.00	7.40	7.40	148.00			
No136	20.00	7.40	7.40	148.00			
No137	20.00	7.40	7.40	148.00			
No138	20.00	7.40	7.40	148.00			
No139	20.00	7.40	7.40	148.00			
No140	20.00	7.40	7.40	148.00			
No141	20.00	7.40	7.40	148.00			
No142	20.00	8.00	7.70	154.00			
No143	20.00	9.30	8.65	173.00			
No144	20.00	9.60	9.45	189.00			
No144+10	10.00	9.60	9.60	96.00			
No145	0.00	9.70	9.65	0.00			
計	400.000			3054.00			

数 量 計 算 書

測点	距離	不陸修正			断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積
		断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積			
No124	10.00			7.40			
No124+10	10.00	7.40	7.40	74.00			
No125	20.00						
No126	20.00						
No127	20.00						
No128	20.00						
No129	20.00						
No130	20.00						
No131	20.00						
No132	20.00						
No133	20.00						
No134	20.00						
No135	20.00						
No136	20.00						
No137	20.00						
No138	20.00						
No139	20.00						
No140	20.00						
No141	20.00						
No142	20.00						
No143	20.00						
No144	10.00	9.60					
No144+10	10.00	9.70	9.65	96.50			
No145	0.00			9.00			
計	420.000			186.90			

数 量 計 算 書

測点	距離	基層			断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積
		断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積			
No124	10.00			7.40			
No124+10	10.00	7.40	7.40	74.00			
No125	20.00						
No126	20.00						
No127	20.00						
No128	20.00						
No129	20.00						
No130	20.00						
No131	20.00						
No132	20.00						
No133	20.00						
No134	20.00						
No135	20.00						
No136	20.00						
No137	20.00						
No138	20.00						
No139	20.00						
No140	20.00						
No141	20.00						
No142	20.00						
No143	20.00						
No144	10.00	9.60					
No144+10	10.00	9.70	9.65	96.50			
No145	0.00			9.00			
計	420.000			186.90			

数 量 計 算 書

測点	距離	表層			断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積
		断面積(法長)	平均積(長)	立(平)積			
No124	10.00			7.40			
No124+10	10.00	7.40	7.40	74.00			
No125	20.00						
No126	20.00						
No127	20.00						
No128	20.00						
No129	20.00						
No130	20.00						
No131	20.00						
No132	20.00						
No133	20.00						
No134	20.00						
No135	20.00						
No136	20.00						
No137	20.00						
No138	20.00						
No139	20.00						
No140	20.00						
No141	20.00						
No142	20.00						
No143	20.00						
No144	10.00	9.60					
No144+10	10.00	9.70	9.65	96.50			
No145	0.00			9.00			
計	420.000			186.90			

半径30cm) L=3.0m
半径30cm) L=4.0m

工事延長 L=420m

路面破砕 A=74.0㎡
基層 A=74.0㎡
表層 A=74.0㎡

4分3寸心(破砕白30cm) L=5.0m
4分3寸心(破砕白30cm) L=5.0m

B.P取付 A=7.4㎡
路面破砕 A=7.4㎡
基層 A=7.4㎡
表層 A=7.4㎡

4分3寸心(破砕白30cm) L=4.0m
4分3寸心(破砕白30cm) L=4.0m

路面破砕 A=96.5㎡
基層 A=96.5㎡
表層 A=96.5㎡

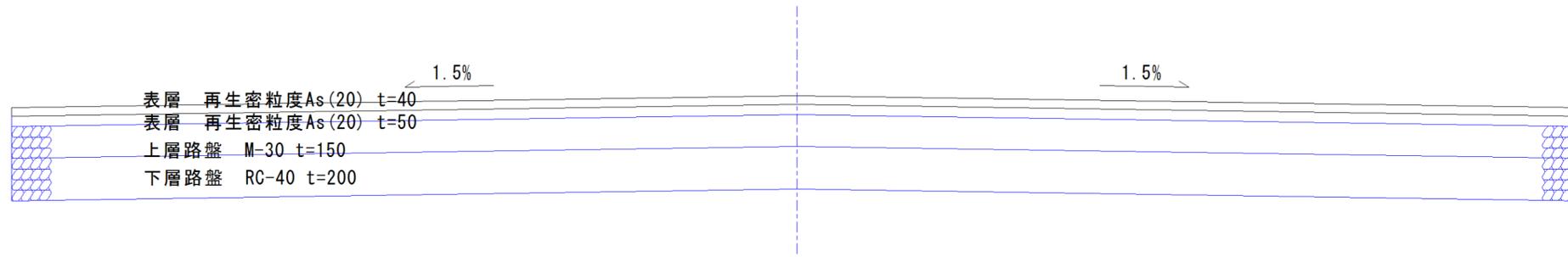
停止線 幅15cm L=10m
センターライン(左7寸交差点まで) 幅15cm L=147m
横断歩道線 幅15cm L=20m
横断歩道線 幅15cm L=47m
道路幅示記号4箇所 幅15cm L=21m

E.P取付 A=9.0㎡
路面破砕 A=9.0㎡
基層 A=9.0㎡
表層 A=9.0㎡

工事名	28単・市道B1476号線-7 道路舗装工事
工事場所	石岡市片野地内
図面番号	1 / 1
図面種別	平面図
縮尺	S=1/1000
 石岡市	

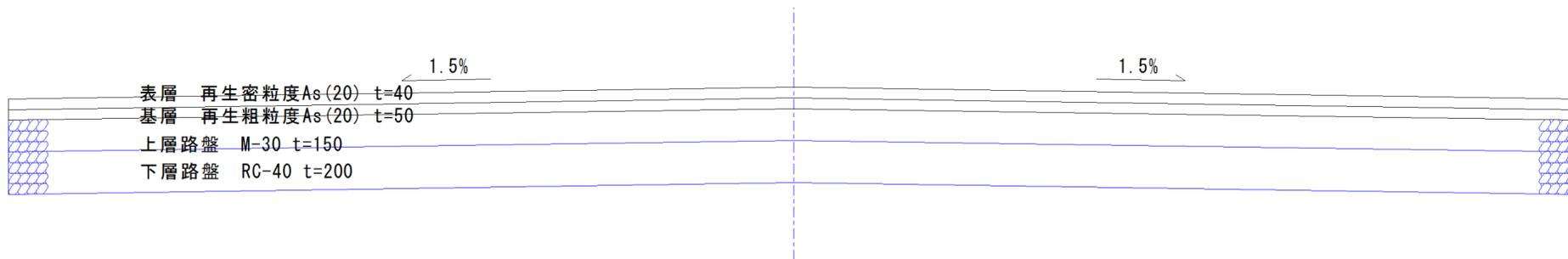
標準断面図(本線 オ-パ-レI部)

S=1:20



標準断面図(本線 基層 表層 施工箇所)

S=1:20



工事名	29単・市道B1476号線-7 道路舗装工事
工事場所	石岡市片野地内
図面番号	1/1
図面種別	標準断面図
縮尺	S = 1 / 20
 石 岡 市	